

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	中央コンピューターサービス株式会社 第5回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	5千万円
発行日	2024年3月15日
期間	5年
資金用途	事業資金
寄付先	こどもの未来応援国民運動「こどもの未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「子供の未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。
発行企業概要	
企業名	中央コンピューターサービス株式会社
設立・創業	1973年7月
所在地	札幌市白石区本通7丁目北1番33号
代表者	代表取締役 石崎 文教
資本金	4千8百万円
業種	情報処理サービス
ホームページ	https://www.ccs-kk.co.jp
事業内容・SDGs取り組み等	創業50年の歴史を持つ札幌市のシステム開発会社です。社会・生活環境に係わるシステムソリューションへITリテラシーを供給し、快適な社会・生活環境の構築を支援しています。 SDGsへの取り組みの一環として、道銀SDGs私募債を通じた寄付に賛同いただきました。
企業からのメッセージ	これからも、ソリューションサービスを通じて、地域社会のニーズや変化を的確に捉え、お客様にとって有益なサービスやソリューションを創造・展開し、地域社会の皆様とともに地域経済の発展に貢献していきます。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。